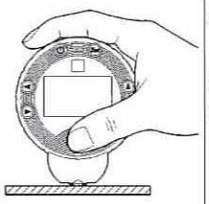
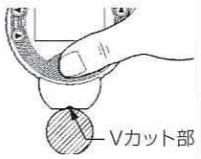
素地を自動で判別して計測するデュアルタイプの膜厚計です。

# デジタル膜厚計(鉄・非鉄両用)

レンタル

■電磁式・過電流式の２測定方式を素地にあわせて自動で判別します。
■測定対象は１５種類。膜厚計として充分な機能を装備しています。
■操作はかんたん。電源ONですぐ測定できます。

| 手順 | 操　作 | 操作の解説 |
|---|---|---|
| ① | 測定の開始 ⏻ | ⏻ キーを1回だけ押し、電源を入れます。<br>＊ センサを測定面に押し当て電源を入れた場合は、すぐに測定され測定値を表示します。<br>＊ 電源を入れた後は、前回の測定モード(電磁式Fe/渦電流式NFe)を表示します。<br>＊ 測定対象について未調整の時は、調整(キャリブレーション)を行ってください。 |
| ② | 平面の測定  | (平面の測定)<br>本体を図のように持ち、測定部に軽く押し当てます。<br>“ピッ”とブザーが鳴れば測定完了です。<br>測定値はホールド(継続表示)していますので、測定面から本器を離しても表示は消えません。<br>＊ 測定中は、操作キーを押さないように注意してください。 |
| ③ | 曲面の測定   | (曲面の測定)<br>パイプなどの曲面の測定は、センサガイドのVカット部をR面に合わせて測定してください。 |
| ④ | 測定の終了 ⏻ | ⏻ キーを押し、電源を切ります。<br>本器は自動off時間の設定を行っていると、自動的に電源が切れます。 |

■仕様

| | |
|---|---|
| 型　　式 | LZ-990 |
| 測定方式 | 電磁・渦電流式兼用(自動判別機能付き) |
| 測定対象 | 磁性金属上の非磁性被膜および非磁性金属上の絶縁被膜 |
| 測定範囲 | 0~2000μmまたは0~80.0mils |
| 測定精度 | 50μm未満±1μm　50μm以上1000μm未満±2%　1000μm以上2000μm±3% |
| 分解能 | 100μm未満0.1μm　100μm以上1μm |
| 表示方法 | デジタル(バックライト付LCD、表示最小桁0.1μm) |
| データメモリ | 約1000点 |
| アプリケーションメモリ | 電磁式・渦電流式各8種　計16本の検量線を記憶 |
| 電　　源 | 電池1.5V (単4アルカリ)×2 |
| 消費電力 | 40mW(バックライト非点灯時) |
| 電池寿命 | 60時間(バックライト非点灯時、連続使用) |
| 動作環境温度 | 0~40℃ |
| 機　　能 | 各種設定（15種） |
| 外部出力 | パソコン出力(USB)、プリンタ出力(RS-232C) |
| 寸法・質量 | 82(W)×99.5(D)×32(H)mm、約160g |
| 付属品 | ゼロ板ホルダ(鉄素地、アルミ素地)、標準板(50、100、1000μm)*、キャリングポーチ、電池1.5V(単4アルカリ)×2、取扱説明書、リストストラップ |
| オプション | 標準板(付属品以外の厚さ)、測定スタンドLW-990、プリンタVZ-330、プリンタケーブル、データロガーソフト LDL-01、USBパソコンケーブル |

■測定対象

| 器種 | LZ-990 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 測定被膜 | 塗装 | プラスチック | ラッカー | 樹脂 | ゴム | エナメル | ライニング | 亜鉛 | クローム | 錫 | 銅 | アルミニウム | その他 | 塗装 | アルマイト（陽極酸化被膜） | ゴム | プラスチック | エナメル | ラッカー | 樹脂 | その他 |
| 素地 | 鉄・鋼 | | | | | | | | | | | | | アルミニウム・銅・真ちゅう等 | | | | | | | |

建設機械総合レンタル・リース・販売・修理
株式会社 鳴浜リース
本　　社：【営業部・総務部】
〒１７０－００１３
東京都豊島区東池袋４－３９－１ナルハマビル
ＴＥＬ０３－３９８７－５３１１
ＦＡＸ０３－３９８８－１８６７
埼玉支店：【営業部・技術部】
〒３５１－００２５
埼玉県朝霞市三原５－１－２０
ＴＥＬ０４８－４６６－２１１１
ＦＡＸ０４８－４６４－３０７３
【仮設機材センター】
〒３５１－０００１
埼玉県朝霞市大字上内間木３６９－１
ＴＥＬ０４８－４５６－３２５５（納品業者様専用）
ＦＡＸ０４８－４２３－３２５６（納品業者様専用）